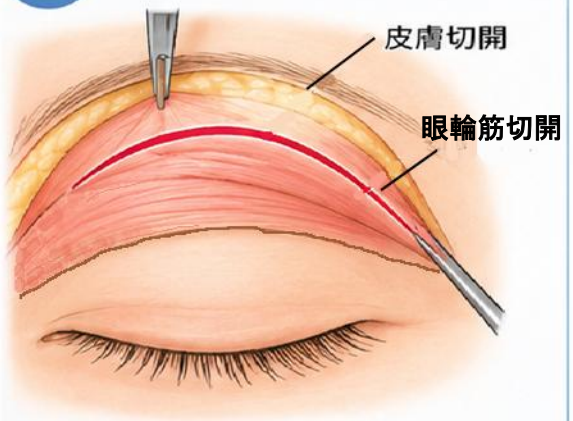
上眼瞼挙筋 前転術

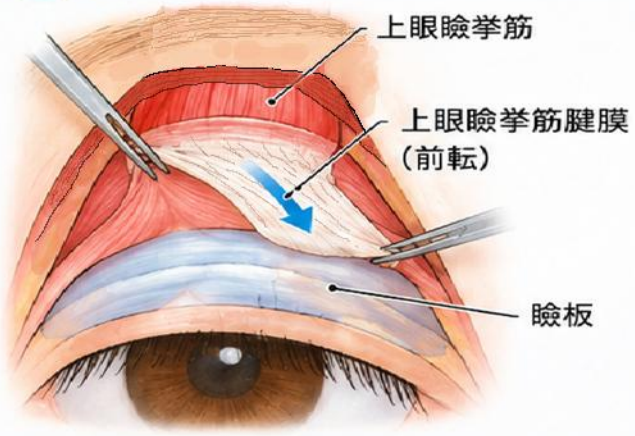
上眼瞼挙筋の腱膜を前方（瞼板側）に移動させて
縫合することで、まぶたを開ける力を強くする手術です。

1 皮膚切開・露出



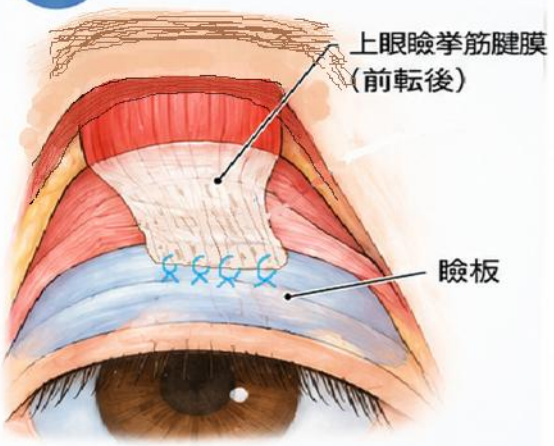
まぶたの皮膚を切開し、
眼輪筋を剥離して、上眼瞼挙筋の
腱膜を露出します。

2 上眼瞼挙筋腱膜の前転



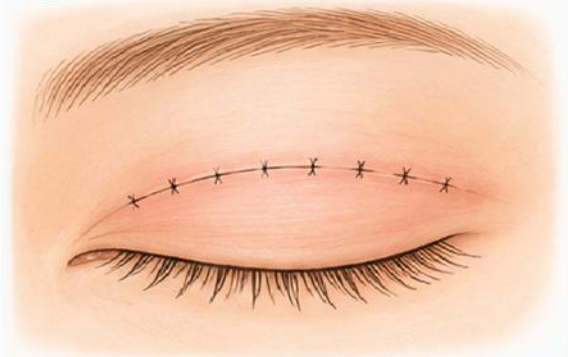
上眼瞼挙筋の腱膜を、
前方（瞼板側）に移動させます。

3 腱膜の縫合



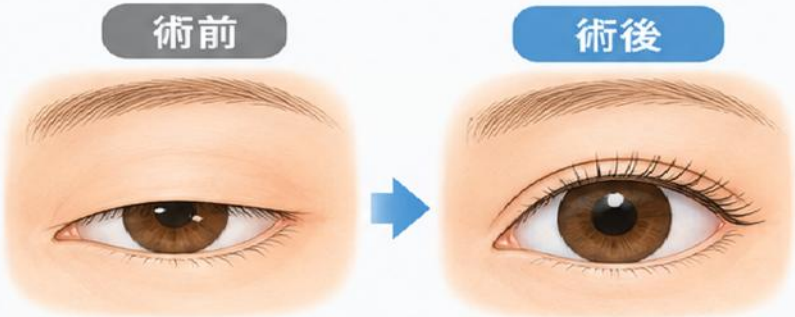
前転させた腱膜を瞼板に縫合し、
固定します。

4 皮膚を縫合



最後に皮膚を縫合して手術を終了します。

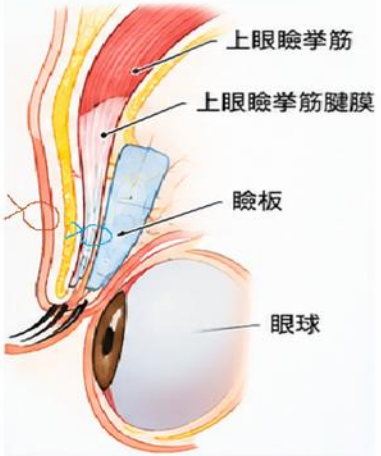
術前・術後の比較



まぶたが下がり、
視野が狭くなっています。

まぶたが持ち上がり、
視野が広がります。

上眼瞼の解剖（側面図）



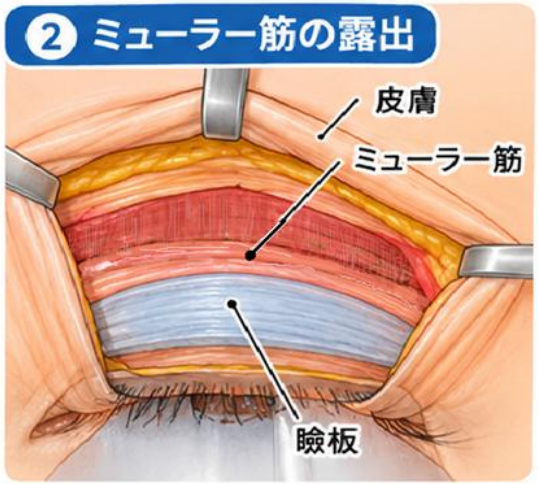
ミューラー筋タッキング

① 皮膚切開



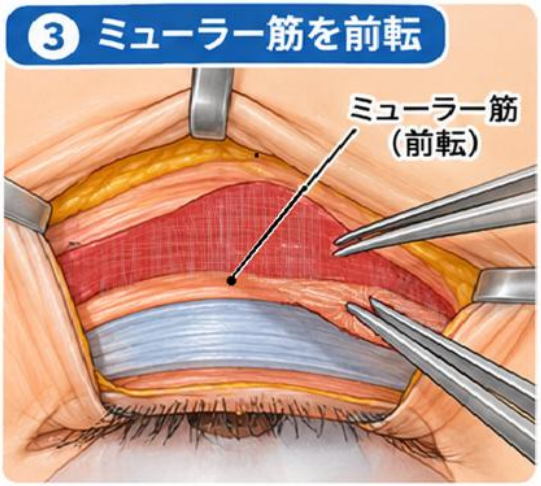
上眼瞼の皮膚を、自然な二重のラインに沿って切開します。

② ミューラー筋の露出



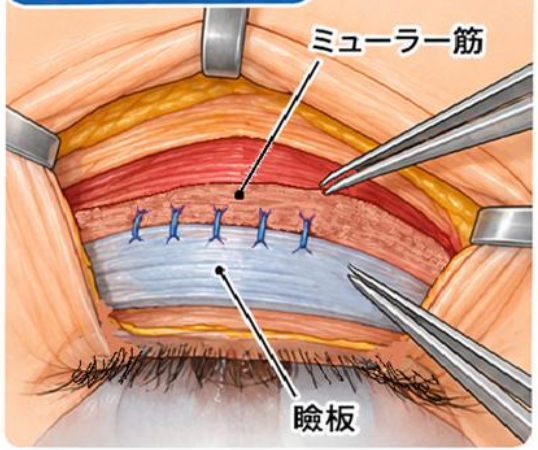
皮膚を切開し、眼輪筋・隔膜を開いてミューラー筋を露出します。

③ ミューラー筋を前転



ミューラー筋を前方に引き出し、前転させます。

④ 瞼板に縫合



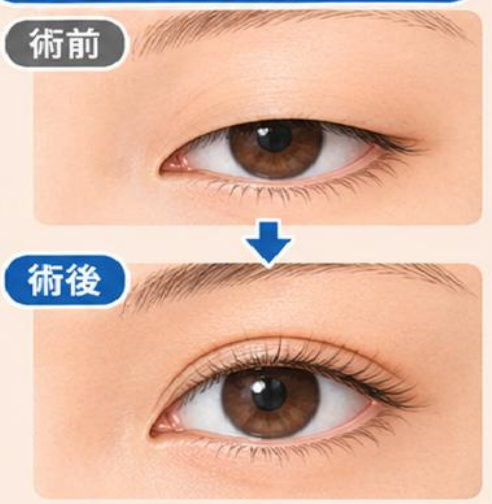
前転させたミューラー筋を、瞼板に縫合します。

⑤ 皮膚の縫合



最後に皮膚を縫合して、手術を終了します。

⑥ 術後の状態（イメージ）



※ 仕上がりには個人差があります。